



# 山口県立山口博物館だより

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



2019年10月号



毎年行われている「サイエンスやまぐち」。今年度も「山口県科学作品展」と「山口県科学研究発表会」の2部門を開催します。



全県の児童生徒の科学作品、約4万点の中から、各市町で選出された優秀な作品、211点が当館に展示されます。

科学に関する調査・研究を行っている県内の児童生徒、約30団体が、これまでの研究の結果をまとめ、発表を行います。



県立山口博物館  
ホームページ (QRコード)

\*ぜひ、ご来館いただき、努力の結晶をご覧ください。

## ◎●◎ 出前授業 プログラムの紹介 ○●◎

おかげさまで、出前授業は大好評をいただいております。11月まではほぼ予定が埋まっていますが、12月以降は、まだ予約可能です。そこで今回は、おすすめのプログラムを2つ紹介します。

### その1: <sup>らっかんいん</sup>「落款印づくり」

【内容】落款印とは何かについて、掛け軸と実物大のパネルを用いて学習し、山口県にゆかりのある有名人の書や落款印を取り上げ、クイズを交えて学習をすすめます。明治維新で活躍した偉人も出てきます。博物館の豊富な知識やデータを提供しながら、楽しく学ぶことができます。社会科(6年生)や総合的な学習の時間の資料としても、御活用ください。



授業の後半は、石こう板をつかって、落款印づくりにチャレンジします。ボールペンを使って彫り、プラスチック粘土で型をとるので比較的短時間に、そして簡単につくることができます。

- 対象学年 小学生以上  
(低学年は保護者の介助が必要)  
一講座50人程度まで(要相談)
- 時間 90分(要相談)
- 材料費 プラスチック粘土費  
(一人当たり20円程度)

## その2:「ロボットプログラミング教室」

【内容】今、一番人気の出前授業講座です。博物館が行う授業(第1回目)では、一人に一台ずつロボットを渡し、ロボット本体に直接命令を入力して、ロボットを動かしていきます。コマンドがある程度限られているので、命令の修正が行いやすく、小学校低学年の児童でも、プログラミングができるようになっていきます。内容は、受講される年齢により、柔軟に対応していくことができます。御希望があれば、第2回目、第3回目とレベルを上げていく(パソコンにつないで複雑なプログラムを組む)こともできます。来年度から小学校で必修化になるプログラミング教育にあわせて、御活用ください。



(大学)



(中学校)



(教職員研修)



(小学校高学年)



(小学校低学年)



## ◆ 11・12月の行事予定 (詳細・申込みは博物館ホームページへどうぞ)

### 天王星と海王星を見る会

内容：大型望遠鏡で天王星と海王星を観望します。

日時：11月16日(土) 19:00~21:00

場所：当館(天体観測室)

対象：一般(自由参加、雨天・曇天中止)

### 古代の機織りでコースターを作ろう!

内容：古代の機織りの原理を利用してコースター作りを体験します。

日時：11月30日(土) 13:30~15:30

場所：当館(別館)

対象：一般(20名) **【要申込】**

### 「雪の結晶をつくろう!」

内容：結晶づくりを通して結晶の不思議な性質を学びます。

日時：12月15日(日) 13:30~15:00

場所：当館(別館)

対象：一般(20名) **【要申込】**

### 日食を見る会

内容：34%欠ける部分日食を、太陽望遠鏡などで観望します。

日時：12月26日(木) 14:00~16:00

場所：当館(天体観測室)

対象：一般(自由参加、雨天、曇天中止)

詳しくは山口博物館のホームページ(博物館ガイド、学習の手引き)をご覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



## 山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353